

平成24年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月12日

上場取引所 大

上場会社名 総合商研株式会社

コード番号 7850 URL <http://www.shouken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 加藤 優

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部課長 (氏名) 堀之内 弘

TEL 011-780-5677

四半期報告書提出予定日 平成23年12月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第1四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第1四半期	2,950	19.4	△515	—	△528	—	△335	—
23年7月期第1四半期	2,470	—	△522	—	△532	—	△337	—

(注) 包括利益 24年7月期第1四半期 △329百万円 (—%) 23年7月期第1四半期 △356百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第1四半期	△112.66	—
23年7月期第1四半期	△110.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年7月期第1四半期	9,318	1,282	13.7
23年7月期	6,663	1,634	24.4

(参考) 自己資本 24年7月期第1四半期 1,276百万円 23年7月期 1,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	7.00	—	8.00	15.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	7.00	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,800	17.4	500	32.5	500	30.2	300	43.1	100.75
通期	13,600	13.3	210	—	210	—	120	—	40.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年7月期1Q	3,060,110 株	23年7月期	3,060,110 株
24年7月期1Q	82,518 株	23年7月期	82,518 株
24年7月期1Q	2,977,592 株	23年7月期1Q	3,057,604 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなか、サプライチェーンの回復に伴い企業の生産活動に持ち直しの動きが見られたものの、米国経済の回復の遅れや欧州における金融不安等による円高の進行により、景気の下振れリスクは高く、先行きは不透明な状況で推移しております。

また、当社グループが位置する印刷・広告業界におきましても、個人消費の伸び悩みや企業の広告宣伝費の自粛などにより、同業者間の受注競争がより一層激化しており、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような環境の中、当社グループは商業印刷事業における受注拡大を目指すとともに、郵便局株式会社からの挨拶状・年賀状印刷受注に向けた生産体制の整備を進めてまいりました。

その結果、受注は順調に進み、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,950百万円（前年同四半期比480百万円増）となりました。

利益につきましては、11月から売上が本格化する年賀状印刷事業の資材・販売促進費等の先行支出が増加しておりますが、前期のような工場移設に伴う諸費用の負担がないことから、営業損失は515百万円（前年同四半期の営業損失は522百万円）、経常損失は528百万円（前年同四半期の経常損失は532百万円）となり、四半期純損失につきましては、法人税等調整額203百万円の計上等により335百万円（前年同四半期の四半期純損失は337百万円）となりました。

なお、当社グループの利益は、第1四半期は年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により低下、第2四半期は年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末商戦の折込広告の大量受注により売上が拡大することにより増加、第3四半期・第4四半期は年賀状印刷事業は固定費のみが発生することにより、売上高に対する経費割合が高くなり利益が低下するという季節的変動があります。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、新規営業の強化や、既存クライアントとの取引拡大の推進を行った結果、当事業の売上高は2,599百万円（前年同四半期比246百万円増）となりました。

また、利益につきましては、前期のような工場移設に伴う諸費用の負担がないことから、営業損失は56百万円（前年同四半期の営業損失は109百万円）となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、年賀資材やパック年賀状及び郵便局株式会社の喪中年賀状の販売等により、当事業の売上高は341百万円（前年同四半期比235百万円増）となりました。

また、利益につきましては、年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により、営業損失は384百万円（前年同四半期の営業損失は345百万円）となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は9百万円（前年同四半期比1百万円減）、営業損失は3百万円（前年同四半期の営業損失は4百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は9,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,654百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が439百万円増加したこと、有価証券が171百万円増加したこと、年賀状印刷事業に伴い年賀はがき等の原材料及び貯蔵品が1,186百万円増加したこと、繰延税金資産が204百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は8,036百万円となり前連結会計年度末に比べ3,007百万円増加しました。これは主に年賀状印刷事業等に伴う短期借入金が2,373百万円増加したこと、同資材購入等による支払手形及び買掛金が377百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は1,282百万円となり前連結会計年度末に比べ352百万円減少しました。これは主に利益剰余金が358百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月期の業績予想につきましては、平成23年9月12日付「平成23年7月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,632,305	1,643,118
受取手形及び売掛金	1,446,386	1,886,045
有価証券	—	171,892
商品及び製品	10,950	10,538
仕掛品	12,011	7,294
原材料及び貯蔵品	286,346	1,473,086
その他	90,958	706,260
貸倒引当金	△26,706	△35,298
流動資産合計	3,452,252	5,862,939
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	753,742	748,064
土地	972,492	972,492
その他(純額)	606,420	742,089
有形固定資産合計	2,332,655	2,462,646
無形固定資産		
その他	94,988	182,356
無形固定資産合計	94,988	182,356
投資その他の資産		
投資有価証券	453,197	462,894
関係会社株式	15,460	5,904
その他	343,287	369,752
貸倒引当金	△27,954	△27,800
投資その他の資産合計	783,991	810,750
固定資産合計	3,211,634	3,455,753
資産合計	6,663,886	9,318,692
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,329,615	1,706,897
短期借入金	785,486	3,159,356
未払法人税等	7,869	762
賞与引当金	10,366	31,099
その他	330,136	688,282
流動負債合計	2,463,473	5,586,397
固定負債		
長期借入金	2,025,617	1,865,665
資産除去債務	7,441	7,480
その他	532,457	577,027
固定負債合計	2,565,515	2,450,173
負債合計	5,028,989	8,036,571

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,920	411,920
資本剰余金	441,153	441,153
利益剰余金	734,588	375,637
自己株式	△22,349	△22,349
株主資本合計	1,565,312	1,206,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,607	70,535
その他の包括利益累計額合計	61,607	70,535
少数株主持分	7,976	5,222
純資産合計	1,634,897	1,282,121
負債純資産合計	6,663,886	9,318,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
売上高	2,470,595	2,950,629
売上原価	2,178,791	2,596,790
売上総利益	291,803	353,838
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	318,850	352,915
貸倒引当金繰入額	—	8,441
賞与引当金繰入額	32,393	17,077
その他	462,602	491,004
販売費及び一般管理費合計	813,846	869,439
営業損失(△)	△522,042	△515,600
営業外収益		
受取利息	19	14
受取配当金	130	299
受取賃貸料	6,205	7,769
作業くず売却益	4,399	4,943
その他	2,524	2,194
営業外収益合計	13,278	15,221
営業外費用		
支払利息	12,474	12,426
持分法による投資損失	10,848	9,556
為替差損	44	6,134
その他	—	144
営業外費用合計	23,367	28,262
経常損失(△)	△532,131	△528,642
特別利益		
固定資産売却益	20	—
貸倒引当金戻入額	4,431	—
その他	79	—
特別利益合計	4,531	—
特別損失		
固定資産除却損	5,410	7,851
投資有価証券評価損	—	4,331
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,287	—
特別損失合計	9,697	12,182
税金等調整前四半期純損失(△)	△537,297	△540,824
法人税、住民税及び事業税	747	878
法人税等調整額	△196,664	△203,481
法人税等合計	△195,916	△202,603
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△341,381	△338,221
少数株主損失(△)	△3,656	△2,754
四半期純損失(△)	△337,724	△335,466

(四半期連結包括利益計算書)
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△341,381	△338,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,647	8,927
その他の包括利益合計	△14,647	8,927
四半期包括利益	△356,029	△329,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△352,372	△326,539
少数株主に係る四半期包括利益	△3,656	△2,754

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,352,991	106,054	2,459,046	11,549	2,470,595	—	2,470,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,355	48	11,404	2,383	13,788	△13,788	—
計	2,364,346	106,103	2,470,450	13,933	2,484,383	△13,788	2,470,595
セグメント損失(△)	△109,456	△345,933	△455,389	△4,349	△459,739	△62,303	△522,042

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。
2 セグメント損失の調整額△62,303千円には、セグメント間取引消去1,054千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△63,357千円が含まれております。
3 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において株式会社味香り戦略研究所の株式を取得し、当社の子会社となったため、「商業印刷事業」セグメントにおいてのれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において12,593千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,599,482	341,516	2,940,998	9,631	2,950,629	—	2,950,629
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,414	312	5,727	1,149	6,876	6,876	—
計	2,604,896	341,828	2,946,725	10,780	2,957,505	6,876	2,950,629
セグメント損失(△)	△56,711	△384,654	△441,366	△3,318	△444,684	△70,915	△515,600

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。
2 セグメント損失の調整額△70,915千円には、セグメント間取引消去1,242千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△72,158千円が含まれております。
3 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年8月1日 至 平成23年10月31日)

該当事項はありません。